

## 日本経済の中心地から「リジェネレーション研究会」発足 大丸有エリアの企業を対象に、キックオフ連続講座(全3回)を5月より開催

2026年4月23日

一般社団法人ワンジェネレーション

一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツェリア協会)が推進する「大丸有ゼロカーボンスクール」の枠組みの中で、「大丸有ゼロカーボンスクール 大丸有から始めるリジェネレーション研究会」(以下、本研究会)が発足いたします。日本経済の中心地である大丸有エリアから、企業経営にリジェネレーションを実装するためのプラットフォームです。

本研究会は、ポール・ホーケン氏の「ドローダウン」「リジェネレーション」の日本語版出版プロジェクトを立ち上げ、リジェネレーションの考え方を日本に伝えてきた一般社団法人ワンジェネレーション(代表理事：鮎川 詢裕子)と、エコツェリア協会、そして志を同じくする運営メンバーとの連携により実現しました。

そのキックオフとして、企業の経営層・人事担当者を主な対象とした全3回の連続講座を2026年5月より開催いたします。

### ■ 研究会発足の背景と講座のコンセプト

大手町・丸の内・有楽町(大丸有)エリアには約5,000社が拠点を構え、約35万人が日々働いています。気候変動をはじめとする地球規模の課題が深刻化するなか、企業の存続基盤である自然資本・人的資本・社会関係資本は急速に損なわれつつあります。その根底には、効率や短期的成果の追求のなかで「働くことの根源的な意味」や「自然・社会とのつながり」が希薄化しているという構造的な課題があります。

「リジェネレーション」とは、単なる環境配慮やCO2の削減にとどまらず、あらゆる意思決定の中心に「生命」を据え、損なわれた自然と社会のつながりを取り戻し、育み直すことを意味します。本研究会は、ポール・ホーケン氏(Project Drawdown・Project Regeneration 創設者)の思想を基盤に、環境・社会への取り組みを「コスト」ではなく「独自の優位性」へと転換する道筋を、この大丸有から描いてまいります。

本講座は、その「最初の一步」として「エンゲージメント」をテーマに設定しました。全3回を通じて、受講者が以下の3つの確信を深めていくことを目指します。

「変わらなければならない」—— 科学的必然性

「こうすれば変えられる」—— 構造的実現性

「変えることこそが価値創造である」—— 経済的合理性

### ■ キックオフ連続講座 概要

講座名：エンゲージメントを高めるリジェネレーション講座(全3回)

主 催：一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツェリア協会)

企画・運営：大丸有ゼロカーボンスクール 大丸有から始めるリジェネレーション研究会

会 場：3×3 Lab Future(東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー・ENEOS ビル 1階)

プログラム：

**【第1回】「地球温暖化とわたしたちの未来」**

日程：2026年5月19日（火）

講師：江守 正多 氏（東京大学 未来ビジョン研究センター 教授・博士（学術）／IPCC 第5次・第6次評価報告書の主執筆者）

IPCC 評価報告書の主執筆者が、気候変動の科学的事実と「大転換」の必要性を語ります。

**【第2回】構造と意志：システム思考とバックキャストによる変容への道筋**

日程：2026年6月2日（火）

講師：小田 理一郎 氏（有限会社チェンジ・エージェント 代表取締役／大学院大学至善館 MBA プログラム特任教授）

システム思考を手がかりに課題の構造を可視化し、リジェネレーションが組織にもたらす価値と変容への道筋を探ります。

**【第3回】「本物のエコビジネスがイノベーションを起こす」**

日程：2026年6月17日（水）

講師：小林 光 氏（東京大学先端科学技術研究センター 研究顧問／教養学部 客員教授／元環境事務次官）

環境事務次官を歴任した小林光氏が、脱炭素を経営戦略の視点から読み解きます。

参加対象：企業の経営層・幹部の方、および経営企画・人事・サステナビリティ等の部門で推進に関わる方

参加費：全3回通し 3,000 円(税込・お茶代として)

定 員：50 名（先着順）

お問い合わせ：一般社団法人ワンジェネレーション 事務局

メール：[info@oneration.jp](mailto:info@oneration.jp) / ウェブサイト：<https://oneration.jp/>

**■「大丸有から始めるリジェネレーション研究会」について**

大丸有エリアで 20 年以上にわたり環境共生型まちづくりを推進してきたエコツツェリア協会の「大丸有ゼロカーボンスクール」の枠組みの中に位置づけられ、企業経営にリジェネレーションを実装することを目指すプラットフォームです。今回のキックオフ連続講座を皮切りに、経営者との対話や、リジェネレーションの考え方を企業の現場へ届ける活動を展開していく予定です。

<運営メンバー>

鮎川 詢裕子(一般社団法人ワンジェネレーション 代表理事)

瀧口 直人(株式会社 GBP ラボラトリーズ 代表取締役)

土田 春香(Wellry, Inc. 代表取締役)

三上 巳紀(一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会〔エコツツェリア協会〕)

### ■ ポール・ホーケン氏からのメッセージ

本研究会の発足にあたり、リジェネレーションの提唱者であるポール・ホーケン氏より、支持のメッセージをいただきました。

「ビジネスコミュニティでの取り組みについて、素晴らしいニュースです。江守教授、小田理一郎さんを講師に迎えられることを、とても心強く、そして嬉しく思います。」

"And this is fantastic news about the business community. I am very supportive and pleased with Professor Emori and Richiro Oda."

— Paul Hawken

ポール・ホーケン氏は、一般社団法人ワンジェネレーションのアドバイザーを務めています。

### ■ 一般社団法人ワンジェネレーションについて

「Regeneration of Life——あらゆる生命のつながりを再生する」をビジョンに掲げ、リジェネレーション (Regeneration) の考え方を伝え、実践を推進しています。一人ひとり、企業、そして社会のなかで生命のつながりを取り戻し、育んでいくことを通じて、私たちの世代——One Generation——で人・社会・地球のウェルビーイングをともに創ります。

代表理事：鮎川 詢裕子

### ■ 本件に関するお問い合わせ

一般社団法人ワンジェネレーション 事務局

メール：[info@onegeneration.jp](mailto:info@onegeneration.jp)

ウェブサイト：<https://onegeneration.jp/>

### ■ 一般社団法人ワンジェネレーションについて

設立日：2022年3月9日

所在地：東京都中央区銀座6-6-1 5階

代表理事：鮎川詢裕子 アドバイザー：ポール・ホーケン

ウェブサイト：<https://onegeneration.jp/>

事業内容：

リジェネレーション及び気候危機の終息に向けた

- ・研修・講座・教育プログラムの提供 ・ファシリテーター養成
- ・企業・団体のリジェネレーション推進支援 ・イベント・フィールドワークの開催
- ・「リジェネレーション」「ドローダウン」の普及・啓発 ・その他上記に関連する活動